



大谷中学校だより

かがやき



小山市立大谷中学校

令和7年度 第3号

R7. 6. 23

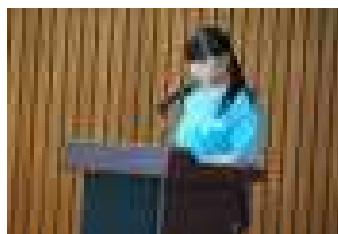
6月は定期テスト、SNS講習会、薬剤散布、部活動壮行会が行われました。21日からは、運動部の3年生にとって最後の大会となる総合体育大会が始まりました。3年生は3年間の集大成として、最後まで諦めずに戦ってほしいと思います。結果については次号でお伝えします。また、28日から3年生の修学旅行、25日には1年生の校外学習があります。校外での活動で、学校では体験できない貴重な体験を通して、生徒同士の信頼関係を深めるとともに、公共のマナーを身に付けてほしいと思います。

さて、気温も高くなり、体調を崩す生徒も見られます。月末の行事に向け、体調をしっかり整え元気に活躍してもらいたいです。

◆部活動壮行会（6月18日）

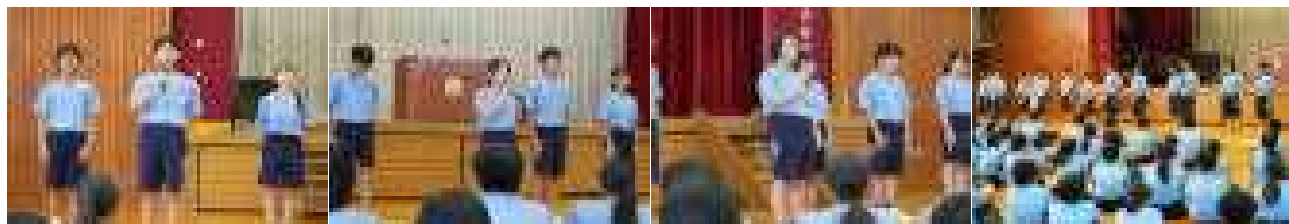
進行

部活動壮行会では、各部長からの言葉、応援団によるエール、部活動会長あいさつが行われました。3年生の引退が近づき、部活動を盛り上げる雰囲気と学校の一体感を図りました。



○ 部長からの言葉

それぞれの部長から、目標を発表しました。



○ 応援団によるエール

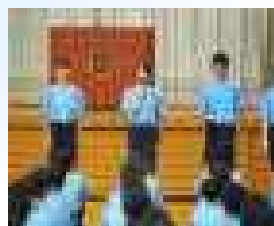
応援団からは力強いエールが送られました。



○ 部活動会長あいさつ

私たち三年生にとっては、この総体が最後の大会となります。ここまで各部活で積み重ねてきたものは、楽なものではなかったと思います。しかし、成功も悔しさも挫折も、全てが今に繋がっていると感じます。今回の大会は、まさに私たちの集大成です。これまで支えてくださった先生方や家族への感謝の気持ちを胸に、仲間とともに全力で挑みます。

出場する全ての生徒が、自分を信じ、これまでの努力の成果を余すことなく発揮できることを願っています。ぜひ、最後まで頑張ってください。



◆SNS講習会（6月6日）

SNSに関して知識を深め、危険性をよく理解し、トラブルを起こしたり、巻き込まれたりということがないようにすることを目的としてSNS講習会を行いました。

講師

江戸川大学 メディアコミュニケーション学部

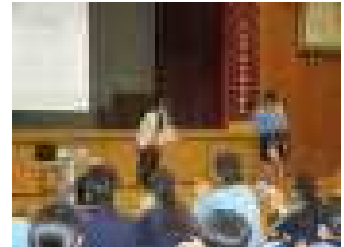
情報文化学科 教授 玉田 和恵様

演題

「ネット社会を生き抜くための情報モラルの育成について」

成果

生徒達は真剣に話を聞き、メタ認知についての重要性、SNSやインターネットの危険性、トラブルを未然に防ぐための対処法について理解することができました。



◆薬剤散布（6月7日）

同窓会長はじめ同窓会の皆様、PTA会長、学校職員で、本校校内の樹木（主に桜）に薬剤散布を行いました。早朝から大変お世話になりました。

大谷中学校の桜は小山百景の一つとされており、地域の方のご協力で大切に保全されてきました。



大谷中学校の桜について

大谷中学校は昭和22年（1947）4月1日、新学制により開校しました。「教育は環境にあり」といわれ整備が進み、26年の春には、校庭の南側に吉野桜60本・イチョウ10本・ケヤキ1本が植えられました。

雨ヶ谷地区の篤志家・中島政雄氏らが寄贈したもので、かつてアメリカシロヒトリが大発生したときは、村民は一丸となってその駆除に努めたということです。

多くの生徒達を見守り続けた桜は、学校はもちろん、地域住民の大切な財産として愛護されています。（小山市ガイドブックより一部抜粋）

◆体育館で遊ぶDAY

クラスでの絆を深めるとともに、熱中症対策の一つとして昼休みの体育館を開放しています。各クラスごと集会体育委員を中心に実施内容（ドッジボールやドッチビーなど）を決め、担任の先生も一緒に活動しています。

